

令和7年11月14日

件名 市内養鶏農家への防疫資材配付について

国内における高病原性鳥インフルエンザの発生は、10月15日に北海道のオオタカ（野鳥）で今シーズン初の陽性が確認されたのを皮切りに、現在（令和7年11月13日時点）までで、家きんについては北海道、新潟の農場で合わせて4事例、野鳥で20事例が報告されております。

そこで、本格的な流行を迎える前に市内養鶏農家へ消毒薬・消石灰等を配付し、発生を抑制することが重要と考え、更なる警戒態勢の強化を図ってまいります。

記

1. 対象及び件数 市内で養鶏を営む24農場11経営体
2. 支援内容 消石灰、消毒液等の防疫資材の配付
3. 予算額 約25万円（既存予算で対応）

【本件に関する問い合わせ】

農政部農林課

直 通：027-321-1261